

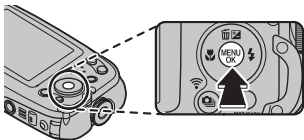
メニューを使いこなす

撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

撮影メニューの使い方

- 1** 撮影画面で MENU/OK ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 3** MENU/OK ボタンを押します。
変更した内容に設定されます。
- 4** DISP/BACK ボタンを押します。
撮影画面に戻ります。



◆ メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

撮影メニュー一覧








📷 撮影モード


(工場出荷時: **Auto**)

撮影目的や状況(シーン)に適した撮影モードを設定できます(📖32)。

 連写
(工場出荷時: )

動いている被写体などを連続して撮影できます。

設定	説明
 連写	シャッターボタンを押し続けている間、連続撮影します。
 連写	
 連写	
 連写	
 サイクル連写	シャッターボタンを押している間、連続撮影し最後の数コマを保存します。
 サイクル連写	
 サイクル連写	





- ◆ 撮影枚数や連写速度は仕様 (P.116) をご覧ください。
- ◆ ピントと明るさは、1 コマ目を撮影したときに決定されます。
- ◆  では S16 : 9 に固定されます。
- ◆ フラッシュは発光禁止になります。
- ◆ 連写速度は、シャッタースピードによって異なります。
- ◆ 撮影できる画像の枚数は、メモリーカードの空き容量によって異なります。


 顔キレイナビ

顔にピントと明るさを合わせて、人物を明るく目立つように撮影できます (P.39)。

 AF モード

ピント合わせのエリアを変更できます。

設定	説明
 センター固定	画面中央にある被写体にピントを合わせます。
 オートエリア	シャッターボタンを半押しすると、液晶モニター中央付近にあるコントラストが高い被写体にピントを合わせます。
 自動追尾	被写体の動きに合わせて枠が移動しピントを合わせ続けます。被写体に画面中央の枠を合わせ、  を押しすと、自動追尾を開始します。

- ◆  では、シャッターボタンを押していなくても、常にピントを合わせ続けるためレンズの駆動音があります。また、バッテリーの消費が早くなりますので、残量にご注意ください。
- ◆ マクロ撮影時は、ピントは常に中央付近に固定されます。